

函館港まつりで掃海母艦「うらが」 艦艇広報

自衛隊函館地方協力本部（本部長 花田 博光 一等海佐）は、海上自衛隊掃海隊群の支援を受け、函館港まつりの場において掃海母艦「うらが」の艦艇広報を実施した。

8月2日（金）に函館中央埠頭から函館港町埠頭までの体験航海を実施し、参加者からは「貴重な経験ができた。」、「晴れ渡る空と艦艇の迫力に大変感動した」などの感想をいただいた。

3日（土）、4日（日）の港町埠頭における一般公開では、陸空自衛隊の支援を受け、装備品展示を行い、車両の説明にあたる隊員へ興味深げに質問をする学生たちの姿が印象に残った。

広報ブースは、自衛隊グッズが当たるガチャガチャや制服試着、缶バッジ釣りも大盛況で、岸壁で行われた海上自衛隊大湊音楽隊による演奏も、多くの人々の拍手や歓声で溢れた。

函館地方協力本部は、今後も地域や部隊等と連携を図り、自衛隊の認知度、理解度の向上に努めていく所存である。



体験航海を楽しむ参加者たち



1等のマグカップを引き当てハイポーズ！



大湊音楽隊による岸壁演奏



装備品展示に集まる人々